

今後のヒアリング等の予定について(案)

○趣旨・目的

学びを通じた地域づくりの推進の観点から、委員からの御発表や、行政職員・専門職員(首長部局・教育委員会)、公民館等社会教育施設の職員、実際の活動を推進しているNPO・民間団体等の方などに対するヒアリングを行うことにより、社会教育行政等の現状を把握し、制度面を含む学びを通じた地域づくりを推進するための課題等を明らかにする。

○ヒアリング等の主な観点

【テーマ】学びを通じた地域づくりに関する取組等について

【発表の観点例】

- ① 当該取組の中で解決を目指している地域課題
 - ※ 教育課題に限らず、例えば、健康長寿、まちづくり、安心・安全、環境問題など地域における諸課題を含む。
- ② 当該取組における学びや社会教育の貢献状況、貢献可能性
- ③ (特に行政の担当の方)教育委員会(教育担当部局)と首長部局、NPO等の民間団体、関係団体等との連携状況
 - ※ 首長部局の御担当にあっては、教育委員会(教育担当部局)、NPO等の民間団体、関係団体等との連携の状況
- ④ 当該取組を通じて感じた社会教育制度・政策等(特に社会教育施設、社会教育関係職員等に関する事項)の課題、改善案等

学びを通じた地域づくりの推進に関する調査について(素案)

○調査目的・対象

学びを通じた地域づくりの推進の観点から、行政、公民館等社会教育施設、社会教育主事等社会教育関係職員等に関して現状の把握をし、制度面を含む課題等を明らかにするため、行政職員や専門職員、学びを通じた地域づくりに参加する地域住民・NPO・民間団体等、社会教育主事講習等を担う大学等の担当者などから、アンケート形式等で回答を得ることとする。

※具体的な実施方法は今後検討。

○調査の主な観点(例)

1. 学びを通じた地域づくりの推進に関する行政体制
 - ・ 教育委員会と首長部局との連携・協働の状況、今後の在り方等
 - ・ 社会教育行政等の状況、今後の在り方等 など
2. 学びを通じた地域づくりの推進に資する専門職員の在り方
 - ・ 専門職員の配置等の状況、今後の在り方等
 - ・ 専門職員の養成・研修の状況、今後の在り方等 など
3. 学びを通じた地域づくりの推進に資する公民館等の社会教育施設の在り方
 - ・ 公民館等社会教育施設の状況、今後の在り方等 など

※ 調査の実施に際しては、過去の調査項目との重複等を排するとともに、社会教育関係者にとどまらない様々な関係者のニーズ等が把握できるよう、対象や調査項目を検討する。